

第4回武蔵村山市廃棄物減量等推進審議会会議録

開催日時	平成19年10月16日(火)午後2時~
開催場所	イオンモールむさし村山ミュージアム 比留間運送伊奈平工場 比留間運送入間工場
出席者 (8名)	除本理史、片山務、鈴木寿子、菊地茂、水越洋光、 比留間勉、樋口豊子、渡邊順子
欠席者 (2名)	小林なほみ、荒幡耕司
傍聴者 (1名)	長井孝雄
事務局	諸江生活環境部長、比留間環境課長、鈴田ごみ対策主査 内野
配布資料	* 第3回武蔵村山市廃棄物減量等推進審議会会議録 * 武蔵村山市廃棄物減量等推進審議会(資源化施設視察資料)

議題	視察研修 大規模排出事業所のごみ排出状況視察 資源化施設視察
----	--------------------------------------

視 察	<p>午後 1 : 50 分市役所口ビーに集合。</p> <p>車両 2 台に分乗し、イオンモールむさし村山ミュージーに向かう。</p> <p>(イオンモールむさし村山ミュージー)</p> <p>イオンモールむさし村山ミュージー1 階廃棄物保管施設を見る。</p> <p>イオンモールは、多くの店舗の集合店舗であり、各店舗から持ち込まれる廃棄物(2 2 種類分別)を、種類ごとにここで計量し、種類別に定められた場所においていた。</p> <p>生ごみについては、臭いの出ないように容器(店舗別)に入れ保管していた。保管施設には、廃棄物の種類別に分別するようはり紙が壁に貼り付けてあった。</p> <p>(比留間運送伊奈平工場)</p> <p>市内等から排出された、剪定枝を資源化するために破砕処理を行っている施設である。ここで破砕処理された剪定枝は、別の施設に運ばれ、他のものとブレンドし資源物となっている。</p> <p>(比留間運送入間工場)</p> <p>破砕処理された剪定枝、事業所当から排出された生ごみ(野菜屑)及びその他生ごみをブレンド・発酵させ資源物としている施設である。</p> <p>以上の施設を視察した。</p> <p>次回会議は、11月27日(火)午後2時からとした。</p>
-----	---

